令和3年度　スクールプラン　河和田小学校

【児童の実態】
- 地域の宝として育てられ、地域に愛着を持ち明るく素直である。
- 自分から課題を見付けて取り組む姿勢が育ちつつある。
- 自分の思いや考えを伝えることに控えめである。

【学校教育目標】ともに生きる子の育成　～心豊かでたくましく～

↓

【めざす児童像】(か)しこい子　(わ)らいあふれる子(た)くましい子

↓

【　重点目標と具体的な取組　】

【保護者・教師の願い】
- 河和田を愛し、思いやりがある誰とでも仲良くできる子。
- 考えたことや感じたことを生き生きと表現できる子。
- 心身共にたくましく、意欲的にチャレンジする子。
- 家庭・地域から信頼され、開かれた学校。

「確かな学力」の育成（かしこい子）

１自分の考えを持ち伝え合う授業づくり
- 自分の考えを書く力の向上
- 話し合いや伝え合いの場の設定

２基礎基本の力の定着による学力保障
- 漢字及び算数教科書の問題の定着
- 学習用具、九九、主語述語等基礎基本の定着
- 学校・家庭での読書習慣の定着

３授業のＵＤ化の推進
- ICT の有効活用による焦点化・視覚化
- ﾍﾟｱ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習での共有化推進

４指導力向上ときめ細やかな指導
- 一人一授業、特別支援教育の充実
- 授業・学習等の校内研修の充実

- 「授業がわかる」と答える児童 90%
- 漢字・算数テスト 80 点以上 85%
- 九九百点率 90%
- 読書が好きと答える児童 70%
- 授業に主体的に取り組めたと答える児童 90%

「豊かな心」の育成（わらいあふれる子）

１子どもの居場所のある学級経営
- 児童も職員もいじめを見過ごさない学校風土づくり
- 道徳・ポジティブ教育の推進

２自己肯定感の育成
- 互いの違いを認め合う心を育てる
- 教えて褒める指導の推進
- どの子も活躍できる場をつくる。

３人権尊重の精神や思いやりの心、規範意識、勤労意識の育成
- あいさつ・履き物そろえの習慣化
- 考える道徳の充実
- 無言清掃の徹底

- 「学校が楽しい」と答える児童 95%
- 「無言清掃できた」と答える児童 80%
- すすんであいさつができる児童 90%
- 家庭と連携したいじめ解消 100%
- 「今日を見つめて」毎日実施

「健やかな体」の育成（たくましい子）

１基本的生活習慣の徹底
- 早寝早起き朝ご飯の継続
- 健康観察・清潔調べ等の継続的な実施
- マスク・手洗い励行による感染症予防

２体育の授業や業間体育の充実
- 運動が楽しいと感じる児童を育成するための授業・業間体育の工夫
- 個々の能力に適しためあてづくり

３食育の推進
- 日々の給食指導を活用した食育指導
- 和食・漆器等の食文化の理解と継承
- 食の体験活動の充実

- 朝食を毎日食べる児童 95%
- 「運動するのが好き」と答える児童 90%
- **検温、マスク、手洗い等感染予防に努めたと答える児童 95%以上**

家庭・地域との連携（ともに育む）

１ふるさと教育の推進
- 地域の自然・歴史を学ぶ学習の推進
- 地域人材の積極的活用

２積極的な情報発信と情報モラル教育
- 保護者と連携した「かわだっ子まもルール」の実践
- ＨＰや学校だよりによる教育活動の発信、学校だよりの地区逓送

３安心・安全に向けた取り組み
- 地域と連携した見守り活動等の充実

- 「河和田が好き」と答える児童 95%
- 「かわだっ子まもルール」実践家庭 90%
- 学校だより年 25 回、HP 年 50 回更新
- 便りやＨＰで「学校の様子がわかる」と答える保護者 90%

【業務改善のための取組】
- 校務支援システムの活用による会議の時間短縮　・会議は原則 1 時間以内
- 毎週水曜日はノー残業デー17：00 退勤、平日は 18：00 退勤目標
- 新出退勤管理システムによるタイムマネジメント意識の向上